

6480

送乙第三一七八號

臨時臺灣鐵道隊勤務令別冊ノ通定メラル

明治二十八年八月二十五日 陸軍大臣 侯爵大山巖

0880

臨時臺灣鐵道隊勤務令

目次

- 第一章 總則
- 第二章 職務
- 第三章 人馬材料ノ補充及請求
- 第四章 雜則

臨時臺灣鐵道隊勤務令

第一章 總則

第一 臨時臺灣鐵道隊ハ臺灣總督府陸軍局長ニ隸屬シ同總督府管内ニ於ル鐵道及輕便鐵道ノ工事並ニ其輸送業務ヲ掌ル

第二 軍事輸送一般ノ規則及鐵道隊ノ給養法ハ陸軍局長之ヲ規定ス

第三 人馬物件等ノ輸送線路、停車場及工事等ニ關スル細則ハ隊長之ヲ規定ス

第二章 職務

第四 隊長ハ隊務全般ヲ統轄シ工事及輸送業務一般ノ進捗整理ニ就テハ其責ニ任ス

第五 隊長ハ隊中ニ法令違反者アリテ刑法其他ノ罰則ニ該ルト認ムル者アルトキハ陸軍治罪法ニ據リ處理スヘシ

第六 隊長ハ聯隊長ト同一ノ懲罰權ヲ有ス

第七 隊長ハ毎週一回業務ノ景況ヲ陸軍局長ニ報告スヘシ但シ特別ノ事件ヲ生シタルトキ及事業ノ終結タルトキハ其都度詳報スヘシ

第八 鐵道班長ハ隊長ノ指揮ヲ受ケ既設鐵道ノ修理改築及要ス

レハ新線路ノ敷設並ニ輸送業務ヲ管掌シ其保管及整理ニ就テハ
責ニ任ス

第九 輕便鐵道班長ハ隊長ノ指揮ヲ受テ輕便鐵道ノ敷設及輸送
業務ヲ管掌シ其保管及整理ニ就テハ責ニ任ス

第十 各班長ハ材料ノ保管及技術上ニ就テハ責任ヲ以テ業務ヲ
專行スルヲ得ルト雖モ線路及停車場位置ノ撰定、變更、工事ノ順
序等重要ナル事項ハ必ス隊長ニ具申シテ其指揮ヲ受クベシ
第十一 各班長ハ線路ノ改築或ハ修繕等ノ爲メ輸送業務ノ中止
ヲ要スルトキハ着手前ニ於テ竣工豫定期日ヲ隊長ニ具申シ認可

ヲ受クヘシ

第十二 新ニ輸送ヲ開始シ又ハ線路ニ故障ヲ生シ一時輸送ヲ停止スルトキハ各班長ハ直ニ其趣ヲ隊長ニ報告シ且其近傍ニ駐屯スル圓隊軍事官衙及民政官衙等ニ通報スヘシ

第十三 各班長ハ部下ノ職員ニ業務ヲ課シ訓示ヲ與ヘ各員ヲシテ其事ニ服セシムヘシ

第十四 各班長ハ工事及輸送業務ノ狀況、材料ノ増減及班中ノ人事ニ關スル日報及月報ヲ隊長ニ呈シ且一事業ノ終結ニ於テハ其都度詳報スヘシ

第十五 鐵道班長ハ其部下ニ刑法其他懲罰ニ該當スル犯人アル
トキハ其犯情ヲ取糺シ之ヲ隊長ニ申告スヘシ

第十六 輕便鐵道班長ハ大隊長ト同一ノ懲罰權ヲ有ス

第十七 各副官ハ所屬長ノ指揮ヲ受テ庶務ニ從事ス

第十八 本部附軍醫ハ隊長ノ指揮ヲ受ケ隊中一般殊ニ本部及鐵
道班ノ衛生事務ヲ掌リ、輕便鐵道班附軍醫ハ所屬班長ノ指揮ヲ
受ケ其ノ班中ノ衛生事務ヲ掌リ各患者ノ治療ニ任ス

又軍醫ハ戰時衛生勤務令ヲ遵守シ其服務法ハ總テ獨立大隊附軍
醫ニ同シ

第十九 軍吏ハ隊長ノ指揮ヲ受ケ金錢ノ出納經理、給養及物品
調達等ノコトヲ掌ル

第二十 技師ハ所屬班長ノ指揮ヲ受ケ業務ヲ分擔ス分擔セル事
項ニ就テハ各其責ニ任ス

第二十一 准士官、下士、屬、書記、技手、看護手、看病人、助手及
職工以下ハ各其所屬長ノ指揮ヲ受ケ業務ニ服ス

第三章 人馬材料ノ補充及請求

第二十二 人馬材料等總テノ補充ハ隊長ヨリ陸軍局長ニ請求ス

第二十三 人馬材料等ノ補充ハ前項ノ如ク定ムト雖モ成ル得ル

限り地方ニ於テ調辦補缺スルコトヲカムヘシ

第二十四 隊長ハ貨物卸載ノ爲メ已ヲ得サルトキハ所要ノ人員ヲ兵站官衙ニ請求スルコトヲ得然ルハ兵站官衙ハ自己ノ任務ニ差支ナキ限り之ニ應スルノ義務ヲ有ス

第二十五 隊長ハ任務ノ施行ニ關シ所要ノ人馬物件ヲ雇役若クハ買辦スルコトヲ得

第二十六 各班長ハ工事ノ掩護、線路、材料ノ保護等ノ爲メ要スルトキハ附近所在ノ團隊若クハ兵站官衙ニ將校以下ノ派遣ヲ請求スルコトヲ得然ルトキ該團隊若クハ兵站官衙ハ自己ノ任務ニ

差支ナキ限リ之ニ應スルノ義務ヲ有ス

第二十七 各班長ハ人馬材料ノ調辨補充又ハ雇入等ヲ要スルト
キハ之ヲ隊長ニ請求スヘシ

第四章 雜則

第二十八 隊長、班長、事務長及驛長ハ鐵道線路、停車場及乘車
ノ禁令ヲ犯シ又ハ工事ヲ妨害スル者アルハ其犯人軍人軍屬ナル
トキハ之ヲ其直屬長官ニ通報シ又單獨ナル下士兵卒或ハ判任以
下ノ軍屬又ハ常人ナルトキハ兵站官衙ニ送致シ若シハ通報シ或
ハ憲兵ニ交附スヘシ此通報送致ヲ受ケタル長官又ハ官衙ハ其處

八

6880

分
シ
タル結果ヲ鐵道隊長ニ通報スヘキ義務アル者トス

九